



実った梅の木

本館1階売店前の「梅の木」に実がつけました。患者・利用者さんによる手作りの「梅の木」です。「梅の木」の前では「毎年梅酒つくったのよ」「大きな実だね」と手を伸ばして貼る様子や「花は散ってもまた新しい芽や葉が芽生えるんですね。勇気を頂きました。」と感想をノートに記する姿があります。今回も「梅の花」と同様、患者・利用者さんが一つひとつ筆で色を塗り、ハサミで実の形に切って作製しました。入口にある「新緑」は、長年書道に携わってこられた患者さんが書いた作品です。「ほら梅の実がなってるよ」「新緑はいいね」と通りかかる方々の心を和ませているようです。

患者さんの作品紹介



リハビリテーション部 レクリエーションセクション

2022年度 回復期リハビリテーション病棟の実績指数

平成28年度の診療報酬改定で患者にとって安心・安全で納得できる効果的・効率的で質の高い医療を実現するための一環として、回復期リハビリテーション病棟において、アウトカム評価※を行うことになりました。リハビリテーション効果の実績評価基準は下記の計算式で実績指数が40以上か否かです（短い入院期間で日常生活の自立度が向上するほど高い実績指数が出るようになっています）。

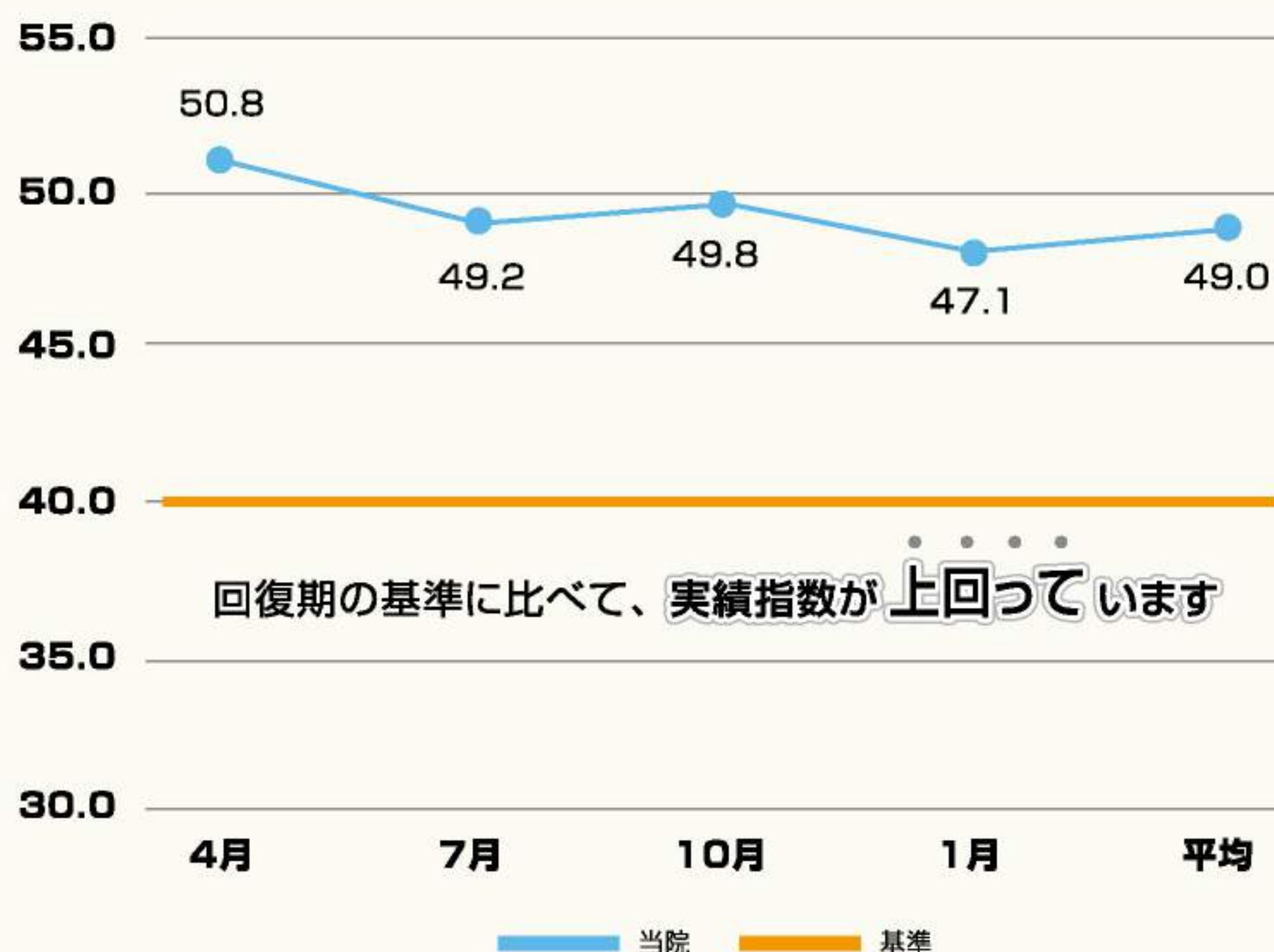
※アウトカム評価=成果・結果評価

実績指数の計算式

各患者の（FIM得点[運動項目]の、退棟時と入棟時の差）

$$\text{実績指数} = \frac{\text{各患者の} \left[\frac{\text{入棟から退棟までの在棟日数}}{\text{状態ごとの回復期リハビリテーション病棟入院料の算定上限日数}} \right] \text{の総和}}{\text{各患者の}}$$

当院回復期の実績指数



鶴巻温泉病院の理念

使命 (mission)

- リハビリテーションを横軸とし、回復期、慢性期、難病、緩和、訪問の多機能を縦軸とした、全人医療・介護を実践する

共有価値観 (core values)

- 尊厳 高質 協調 思いやり 品格

将来展望 (vision)

- 地域包括ケアシステムの医療・介護の中心となる多機能慢性期病院

contents

患者さんの作品紹介 / 回復期実績指数
院長室より
サービスシステム開発室より
連携医療機関のご紹介
排尿自立に向けた取り組み
介護食レシピ
在宅医療介護支援室の紹介
教えて！社会保障

夢があるから、がんばれる。

思い出の場所に
もう一度。



院長室より

医療法人社団三喜会 理事長 鶴巻温泉病院 院長 鈴木龍太

日本でよかった

最近ちょっとした出来事がありました。信州へ行き、駅の改札を出るときに上着のポケットに入れていたキーケースが無いことに気が付きました。その中にはPASM0が入っていました。さあ大変です! 降りた駅で、乗っていた新幹線と座席番号を伝え、座席周辺を探してもらいましたが見つかりません。「ダメもとで!」と思いながら鉄道会社の落とし物係へ電話をかけました。すると……幸運な事に大宮の忘れ物預り所にあったのです!実は、途中の大宮駅で駅弁を買ったときに落としたりしく、それを拾って届けてくれた人がいたのです。見つかって本当にうれしかったです。

無くし物が見つかるという幸運は、日本にいるから起こることです。日本では多くの方が正直で正しい行動をします。落とし物を拾ったら届けてくれます。物を無くしたときの焦る気持ち、そして見つかるまでの間は気が気でなく、心臓に悪いです。見つかった時は本当に安堵します。日本は素晴らしい国です。日本でよかったと心から思いました。

日本の病院や高齢者施設の安心・安全もこのように正直で正しいことをする人たちが支えています。皆さんありがとうございます。



\\ サービスシステム開発室より //

患者さんの声

「リハビリが楽しい時間になりました」……退院患者さんアンケートのご意見より

朝入院して、検査を終えて部屋へ入ったのは夕方でした。不安な一夜が過ぎて次の日から1日3回のリハビリが始まりました。食事を挟んでリハビリが終わると横になる、この歳でここまでやらなくてもという思いがありましたが、幾日か過ぎた時にふと体が楽になっていることに気が付きました。それからはリハビリ室への往復や、外へ出られるようになって、おしゃべりをしたり咲始めたお花を見たりしてリハビリが楽しい時間になりました。温泉大浴場へも入れていただき、良い思い出ができました。帰宅してから困らないように実生活を想定した体験や家庭訪問まであり、一人一人の体重に合わせてカロリーまで考えた食事も美味しくいただきました。部屋の中も職員の声掛けで常に明るかったです。

退院の時、担当のS先生とはお別れする時涙が出ました。先生はじめ大勢の皆様エレベーター前まで見送っていただき、この病院で良かったと思えました。帰宅してからは家でできるリハビリを続けており、お陰で元気になっております。

(ご入院病棟：回復期リハビリテーション病棟)

「母の日」「父の日」

鶴巻温泉病院 サービスシステム開発室（略称：SSD）では、患者さんとそのご家族にご満足いただける病院づくりを目指し様々な活動を行っています。5月、6月に「母の日」「父の日」のイベントを企画し、ご入院されている患者さんのご家族から寄せられたメッセージカードを配布しました。

このイベントは、2020年から毎年行っているもので今年で4回目を迎えます。ご家族から寄せられるあたたかな手書きのお手紙に、ご入院されている患者さんはとても嬉しそうに目を通していました。お手紙をお送りいただいた皆様、ありがとうございました。SSDでは、今後もお入院されている患者さんにご家族をつなぐ企画を発信していきます。「こんなことを企画してほしい!」等ご希望・ご要望がありましたら、院内に設置されているご意見箱にお声をお寄せください。

※母の日・父の日ではありますが、お届けの対象者は全ての女性・男性の患者さまとなっております。



介護医療院ご入所
AYAKOさん 配布のご様子

サービスシステム開発室のホームページでもご覧いただけます。

連携医療機関のご紹介

伊勢原駅前クリニック

伊勢原駅前クリニックは、小田急線「伊勢原駅」南口駅より徒歩1分の場所にある、外来診療と訪問診療を提供するクリニックです。前身となる堀江醫院(いいん)から120年以上伊勢原の地に根差して医療を届けて参りました。

訪問診療では通院が困難な患者さんに対して定期的にご自宅や施設に伺って診察、検査、治療を行います。伊勢原市、秦野市、平塚市、厚木市を中心に、地域の訪問看護、介護、包括支援センターなどと協力しながら診療しています。患者さんご家族のお気持ちを尊重しながら容態の変化に24時間365日体制で対応しています。

当院の特徴の1つは形成外科、神経内科、精神科、整形外科等専門の医師が多く在籍していることです。必要に応じて専門医師が往診を行います。また、神経難病や癌末期など重症疾患の方でもご自宅・お住まいで療養いただけるようサポートします。まずはお気軽にご相談ください。



- 院 長：堀江 修
- 住 所：伊勢原市桜台1-2-13
- 電 話：0463-71-6522 (訪問診療 受付時間：9:00～17:30)
- 対応エリア：伊勢原市・秦野市・平塚市・厚木市・寒川町・大磯町※その他のエリアについてはご相談ください。



排尿自立に向けた取り組み

今回は、当院での排尿自立に向けた取り組みについてご紹介させていただきます。当院では、2022年4月に正式に「排尿自立支援活動」を開始しました。これは厚生労働省が定めた基準を満たした、いわば国から認定された活動(資格)といえるものです。泌尿器科を専門とする医師のほか、専門資格を有する認定看護師、リハビリテーション療法士で構成されたメンバーで毎週、回診を行っています。

排尿自立支援活動の目的

①留置されているカテーテル(排尿のための管)を抜いて自力で排尿できるようにする。

入院時にさまざまな理由で紹介元の病院より排尿のためのカテーテルが留置されてくるのが少なくありません。疾患の排尿機能に及ぼす影響や回復の見込みなどを考えながら、薬物治療も含めてまずは自排尿できるようにすることを目指します。

②排尿関連動作の練習や環境の工夫を通じて自立度を高める(介助負担を減らす)

続いて、ここからがこの活動のキモとも言えるのですが、大事なのは患者さんの「この先の生活」を考慮したアプローチです。在宅生活に復帰、介護施設に入所、病院での療養なのかによって優先すべきものは変わってきます。一方で、自宅に戻れるかどうかは排尿の問題次第というケースも少なくありません。この部分において当院の最大の特徴・強みでもあるリハビリテーションが活かされます。

鶴巻温泉病院では「排尿自立支援活動」を開始してまだ1年しか経っていませんが、手ごたえは感じています。メンバー一同、勉強しながら超音波検査器(エコー)を片手に奮闘しています。これからも主治医や病棟スタッフと連携して各患者さんにとって最良の治療や排尿方法を模索・提案していきたいと思えます。



介護食レシピ

揚げない揚げ出し豆腐 <1人当たり>

エネルギー：446kcal
たんぱく質：9.5g 食塩相当量：0.5g

材料 材料（1人分）

- 絹ごし豆腐 150g（1パック）
- 天かす 15g
- かつお節粉 1g
- 白だし 5ml（小さじ1杯）
- お湯 45ml（大さじ3杯）

作り方

- 1 白だしとお湯を合わせてだし汁をつくる。
- 2 絹ごし豆腐をキッチンペーパーで包み、耐熱容器（電子レンジ可の容器）に入れる。
- 3 蓋をせず、②を電子レンジ（500W）で1分30秒加熱する。
- 4 温め終わったら、キッチンペーパーを外す。
- 5 ④に天かすとかつお節粉、だし汁をかけて完成。



※画像は1人分です

鶴巻温泉病院 栄養科

ポイント

- ・火も包丁も使わない簡単レシピです。
- ・天かすをだし汁でふやかすことで、噛む力が弱くなった方にも召し上がっていただけます。

感染対策のため感染状況により面会制限を継続しております。WEB面会システムを導入しておりますので、詳しくは病院のホームページをご覧ください。 **0463-78-1311（代表）**

医療法人社団 三喜会 鶴巻温泉病院

湘南メディカルセンター／湘南リハビリテーションセンター

〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北1-16-1
TEL 0463(78)1311 FAX 0463(78)5955



日本医療機能評価機構

地域連携室 ☎ 0463-78-1319

入院相談専用ダイヤル ☎ 0120-131-146

ご意見フリーダイヤル ☎ 0120-250-646
(パシエント・ベル)

- 診療科：内科、脳神経内科、リハビリテーション科、緩和ケア内科、歯科
- ベッド数：一般・療養病床 505床 介護医療院 52床

● 外来診療時間（受付時間）

【月～金】 14:00～17:00（13:30～16:30）
【土】 9:30～12:30（9:00～12:00）
（第1・第3・第5のみ）
休診 第2・4土曜、日曜・祝日、年末年始

● 湘南リハビリテーションセンター

回復期リハビリテーション病棟入院料 1 206床

● 湘南メディカルセンター

医療一般・障害者施設等入院基本料 55床
医療一般・特殊疾患病棟 1 60床
医療療養病棟入院料 1 120床
医療一般・緩和ケア病棟 1 25床
地域包括ケア病棟入院料 2 39床

● 鶴巻温泉病院介護医療院

I型介護医療院(I) 52床



病院ホームページ

● 交通案内

● 車でお越しの場合



● 電車でお越しの場合



鶴巻温泉駅までの所要時間

新宿から 小田急線 急行・快速急行 約60分
小田原から 小田急線 急行・快速急行 約30分
横浜から 相鉄線・海老名乗換→小田急線 約55分
藤沢から 小田急線・相模大野乗換 約55分

近隣地図



鶴巻温泉病院 全景

在宅医療介護支援室：訪問歯科

歯科衛生士科 平田

虫歯や歯周病に代表される「歯科疾患」は歯の喪失を引き起こし、咀嚼機能をはじめとする口腔機能の低下を招きます。また、口腔機能は食べる事の楽しみなどのQOLに関連するばかりでなく全身の健康と生命予後にも影響する事が最近の調査により明らかとなりました。

しかし残念なことに、入院や在宅療養等の転機によりかかりつけ歯科・かかりつけ医との患者関係が途切れたり、身体機能の回復が優先される事が多く、結果的に口腔機能の低下が放置されるという事がしばしば見られます。

これら口腔内の不具合は食思の低下につながり、低栄養からサルコペニア・ロコモ・フレイルと負の連鎖のきっかけとなります。口腔機能の回復は身体機能の回復への重要な役割を担い、早期から医科・栄養・リハビリテーション・看護・薬剤・歯科と多職種で連携し、サービスを提供する事が重要となります。

さらに、最期まで口から食べるための全人的医療の提供は、本人の生きる力を支援します。大事なのは外来受診が困難な場合に、本人や家族が治療を受ける事を諦めないことです。

今後も当事者に寄り添いながら居宅生活を支える「組織横断的な支援室チーム」の一員として最良のサービスを提供し続けていきたいと思っております。

なお、訪問可能範囲は法律において直線距離で半径16km以内が保険適用範囲と定められています。圏内でお困りのケースがありましたら在宅医療介護支援室までご相談ください。



※**サルコペニア**：加齢に伴って筋量が減少する病態

※**ロコモティブシンドローム（ロコモ）**：運動器の障害により移動機能の低下をきたした状態

※**フレイル**：老化に伴い身体機能が低下し、健康障害を起こしやすくなった状態

参考文献：日本健康マスター協会ホームページ<https://kenken.or.jp/column/472>

(最終閲覧日：2023-5-26)



教えて！社会保障



前号では地域包括支援センターの役割について紹介をさせていただきました。
今回は役割の一つとして、生活支援コーディネーターの紹介を行っていきます。

生活支援コーディネーターとは…

高齢者が地域で生きがいや役割を持ち、尊厳を保持し、高齢者が地域で自分らしい生活を送ることができるようにその人の状態に最適な生活支援等サービスの活用を支援します。また、地域のできるだけ多くの団体やグループ、元気な高齢者の参加を得てサービスが提供できる体制を整える役割があります。

仕事内容

1、市区町村全域におけるサービスの開発

不足をしている地域の社会資源を把握し、地域住民のニーズに合わせた新たなサービスを開発し、新サービス供給のための人材育成も行っていきます。また、地域のボランティアなどの支援団体への情報提供なども行いながら、地域サービスの向上を目指します。

2、小地域のネットワーク構築

市区町村全域を小地域に分け、それぞれの小地域で、住民のニーズや、すでにある社会資源を確認しながら、サービス提供事業者と地域内の団体間でのネットワークを構築し、お互い協力しあう体制となるよう整えていきます。

3、個別ニーズとサービスとのマッチング・人材育成

生活支援を必要とする方へのサポートも行います。アセスメントと生活支援プランづくりなど通して、ニーズとそれに対する適正なサービスとのマッチングを行っていきます。

生活支援コーディネーターは
地域で生活をしている人が社
会資源を活用できるように
サービスなど整えてくれてい
るのですね!



サロン、敬老会など地域活動
に参加したいときには相談を
しますね!

地域包括支援センターでは、生活支援コーディネーターの他に認知症地域推進員も配置されています。
詳しくは次号でご案内します。

引用文献：厚生労働省（2015.3）「平成26年度生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）に係る中央研修」
(<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000084710.html>,2023.5.1)

参考資料：鶴巻地域高齢者支援センターお便り（2018年発行）

何かお困りのことがありましたら、お気軽に南館1階地域連携室の医療ソーシャルワーカーにご相談ください。

地域連携室 TEL：0463-78-1319（直通）